



平成 17 年 9 月 13 日

各 位

会社名 株式会社バンダイ  
代表者名 代表取締役社長 上野和典  
(コード番号 7967 東証第一部)  
会社名 株式会社ナムコ  
代表者名 代表取締役社長 石村繁一  
(コード番号 9752 東証第一部)

## 株式会社バンダイナムコホールディングスの経営戦略 ならびにグループ事業再編に関するお知らせ

株式会社バンダイ(以下「バンダイ」という)および、株式会社ナムコ(以下「ナムコ」は、平成17年9月29日付けで共同株式移転により両企業グループを統括する持株会社、株式会社バンダイナムコホールディングス(代表取締役社長 高須武男、証券コード7832)を設立いたします。バンダイとナムコの両社は、バンダイナムコグループの経営戦略ならびにグループ事業再編に関する基本方針を、両社の取締役会にて決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 企業理念

##### (1) グループ企業理念

ミッション/スタートメント 「夢・遊び・感動」

わたしたちバンダイナムコは  
斬新な発想と、あくなき情熱で、  
エンターテインメントを通じた「夢・遊び・感動」を  
世界中の人々へ提供しつづけます。

信念 「夢・遊び・感動」は幸せのエンジン  
基本精神 超熱中・超発想・超おもてなし  
ビジョン 世界で最も期待されるエンターテインメント企業グループ

バンダイナムコグループは、時代の流れに対応し『夢・遊び・感動』の“カタチ”が変化しても、人々が幸せであるためには『夢・遊び・感動』が大切であると信じ、「誰にも負けない好奇心、あくなき情熱(超熱中)」、「常識にとらわれない斬新な発想力(超発想)」、「人々の心に響くおもてなしの心と、人々の感動を自らの喜びとする心(超おもてなし)」を基本精神として、エンターテインメントを通じた『夢・遊び・感動』を世界中の人々に提供します。そして常に時代の先頭でエンターテインメントに新たな広がりや深みをもたらし、楽しむことが大好きな世界中の人々から愛され、最も期待される存在となることをめざします。

(2) 統合スローガン：

CROSS - ENTERTAINMENT !!

バンダイナムコグループは、それぞれのエンターテインメントビジネスの融合により、自ら飛躍進化するとともに、様々なパートナーと価値を創出し、新しいエンターテインメントを創造していきます。

(3) 目指す方向性：

開かれたエンターテインメント・ハブ構想

バンダイナムコグループは、エンターテインメント・ハブにより繋がれるプレーヤーを拡大することにより、新しいビジネスモデル・付加価値創出の可能性の拡大を目指します。

2. 事業計画

バンダイナムコグループの業績見込・目標

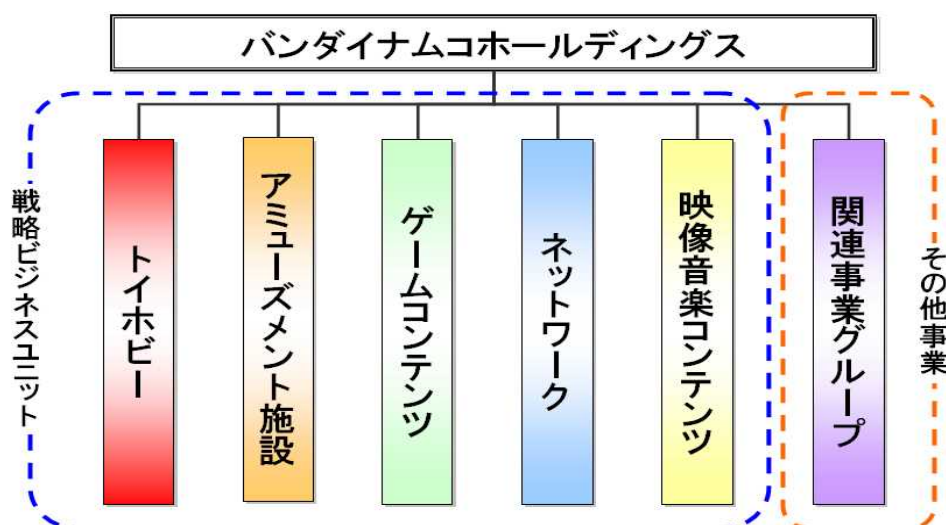
(単位：億円)

	平成 18 年 3 月期見込	平成 19 年 3 月期目標	平成 20 年 3 月期目標
連結売上高	4,750	5,000	5,500
連結営業利益	442	500	550

上記の数値は、公表日現在入手可能な情報に基づき作成した事業計画に基づき現時点における見込みと目標を示したものであり、実際の業績は経営統合後の様々な要因により、上記の数値と異なる可能性があります。

3. 戦略ビジネスユニットの基本戦略

バンダイナムコグループは、各々の強み・専門性を結集し、各事業が主体的・自立的に戦略策定・実行することを目的に、各事業を戦略ビジネスユニット単位で統括し、グループ経営を行なってまいります。また、各戦略ビジネスユニットの事業遂行をサポートする機能を関連事業グループとして集約します。



(1) トイホビー

主要キャラクターのマネジメント体制強化  
消費者視点での開発体制の確立  
生産物流の効率化  
海外展開の強化  
アパレル事業の強化（M & Aを含む）

(2) アミューズメント施設

キャラクター等の活用による施設の価値向上  
新しい店舗形態の創出  
欧米における収益モデルの確立  
ローコストオペレーションの追求

(3) ゲームコンテンツ

開発効率を重視した開発体制・手法の導入  
コンテンツマルチユースの拡大・強化  
ネットワークゲームのビジネスモデル化  
欧米市場における開発および販売力強化

(4) ネットワーク

リッチコンテンツの確保と顧客の囲い込み  
モバイル周辺事業分野の拡大  
システムソリューション事業の拡大

(5) 映像音楽コンテンツ

オリジナルコンテンツの創出  
コンテンツのマルチユースによる価値の最大化  
海外展開ビジネスモデルの再構築  
出版・音楽など事業ドメインの拡大

4. 今後の事業再編（予定）

バンダイナムコグループは、持株会社である株式会社バンダイナムコホールディングスの下でのグループ事業再編を、以下の基本的な枠組みに基づき平成 18 年 4 月までに完了させることを計画しております。

再編時期	再編項目	内 容
平成 17 年 12 月	国内事業会社等の再編	バンダイ、ナムコにおける関連会社株式管理業務の一部を会社分割（吸収分割）により持株会社へ移管  対象会社《予定》： バンダイビジュアル株式会社、 株式会社バンプレスト、株式会社サンライズ、 バンダイネットワークス株式会社、 株式会社バンダイロジパル、 株式会社バンダイチャンネル、 株式会社ハピネット、 株式会社創通エージェンシー、 株式会社東ハト、ピープル株式会社、 BANDAI AMERICA INC.、BANDAI S.A.、 BANDAI U.K.LTD.、BANDAI ESPANA S.A.、 萬代（香港）有限公司、 BANDAI KOREA CO.,LTD.、 株式会社ナムコ・エコロテック、 ナムコ・ホールディング CORP.、 ナムコ・ヨーロッパ LTD.、 ナムコ・エンタープライゼズ・エイシア LTD.
平成 18 年 1 月	北米における組織再編	北米持株会社設立 北米ゲーム会社統合
平成 18 年 4 月	国内ゲーム事業の統合	会社分割手法により、 株式会社バンダイナムコゲームスを設立

\* なお、具体的な内容につきましては、今後更に詳細な検討を進め、株式会社バンダイナムコホールディングス設立後、正式に機関決定した時点で情報開示を行う予定です。従って、再編の時期、項目および内容の何れにつきましても、今後の検討により変更が生じる可能性があります。

以上